

地域移行専門部会・グループホーム連絡会活動状況報告書

1 開催状況 ※前回全体会（令和6年2月）以降の開催状況

地域移行専門部会

令和5年度 第4回 2月 20日（火） 場所：サンウェルぬまづ 大会議室

令和6年度 第1回 5月 7日（火） 場所：サンウェルぬまづ 中会議室

第2回 8月 6日（火） 場所：サンウェルぬまづ 中会議室

グループホーム連絡会

令和5年度 第4回 2月 13日（火） 場所：サンウェルぬまづ 大会議室

令和6年度 第1回 5月 17日（金） 場所：サンウェルぬまづ 大会議室

第2回 8月 23日（金） 場所：サンウェルぬまづ 大会議室

2 協議事項（貴専門部会で重要度の高い議題を2点以内に絞り込んでください）

(1) 地域移行支援の促進について

内容：地域移行支援につなげるための課題整理

検討結果・課題等：

- ・個別給付での地域移行支援件数が増加しない理由として、支給決定に拠らない地域移行支援が、多く存在している事が把握されている。（支給決定：R5度1件・R6度現在1件）（一年以上の精神病院入院者の、地域移行支援を利用しない退院実績：R5度19件）

- ・その理由とし、関わる支援者側が、地域移行支援についての知識と連携方法を理解していないため、適切な時期に相談支援事業所に繋がらないことが挙げられる。

- ・「精神科病院からグループホーム」という流れが定着化しており、アパート等を含めた可能性について、アセスメントが十分に行えているかどうか疑問がある。

- ・アセスメント不足から起こるミスマッチを防ぐための方法を検討し、最終的には、地域で共通した支援ツールの作成を目指していく。

- ・市内外の障害者施設入所者の地域移行について、長年入所している施設から退所することへの抵抗感から、どのような方法が良いのか、検討課題が多い。

(2) グループホームの支援力向上と果たす役割について

内容：受け入れ側としてのグループホームの課題整理

検討結果・課題等：

- ・冰山モデルを活用し、支援に必要な視点を理解し、実践に活かすこととした。

- ・グループホームの高齢化に直面しており、障がい福祉から高齢者支援への移行について、基礎知識を持つため、制度理解を深める講義を行った。

- ・今後、介護保険施設等の見学なども検討し、知識量を増やしながら、利用者支援に生かしていく予定。

上記以外の協議事項（上記(1)(2)以外特筆することがあれば、標題だけ箇条書きしてください）

◇ 市の課題として、地域移行支援を受けられる指定一般事業所が少ない

3 その他

なし